

原 強 プ 第 1 2 号  
平成27年12月15日

島根県知事 溝口善兵衛様

中国電力株式会社  
取締役副社長  
原子力強化プロジェクト長  
渡部伸夫

島根原子力発電所における保守管理の不備等に関する  
再発防止対策の進捗状況について（報告）

平成27年11月27日に開催された、第14回原子力安全文化有識者会議の議事概要について、平成22年3月30日付け消防第2738号および平成22年10月19日付け消防第1054号の申し入れに基づき、添付資料のとおりご報告いたします。

添付資料

第14回原子力安全文化有識者会議 議事概要

以上

## 第14回原子力安全文化有識者会議 議事概要

- 開催日時 平成27年11月27日(金) 14時00分～16時25分
- 開催場所 ホテル白鳥 鳳凰の間(島根県松江市千鳥町20)
- 出席者 [社外委員] 梅林委員, 高尾委員, 高橋委員, 豊田委員(座長), 野津委員, 山浦委員  
※亀城委員は欠席  
[社内委員] 渡部原子力強化プロジェクト長, 古林常務, 岩崎常務

### ○ 議事内容

#### 1. 開会あいさつ(渡部幹事)

- ・今回, 通算で14回目となる有識者会議を開催する。
- ・皆様には, 低レベル放射性廃棄物に関する不正事案について, 重ねてお詫び申し上げるとともに, この問題に対する再発防止策について, 前回の本有識者会議において, 委員の皆様から大変貴重なご提言をいただき, 改めてお礼申し上げます。
- ・本日は, その再発防止対策について, これまでの実施状況と今後の取り組みについてご報告するが, 再発防止対策16項目のうち, 今後も継続的に取り組むものも含めて現時点で10項目の対策を実施しているところである。残る6項目の対策についても可能な限り早期に実施段階に入るよう鋭意取り組んでいきたい。
- ・本日は併せて, 平成22年度に発生した点検不備問題に関する平成27年度の実施状況・評価等についてご報告させていただく。
- ・また, 島根原子力発電所2号機の新規制基準への適合性に関する至近の審査状況および安全対策の実施状況他についてもご説明させていただく。

#### 2. 議事

- (1) 低レベル放射性廃棄物のモルタル充填に用いる流量計問題に係る再発防止対策の実施状況等について
- (2) 点検不備に係る再発防止対策の平成27年度実施状況・評価等について

資料に基づき, 電源事業本部部長 本田および原子力強化プロジェクト部長 千葉から「低レベル放射性廃棄物のモルタル充填に用いる流量計問題に係る再発防止対策の実施状況等について」および「点検不備に係る再発防止対策の平成27年度実施状況・評価等について」を説明した。

主な意見は, 以下のとおり。

[低レベル放射性廃棄物のモルタル充填に用いる流量計問題に係る意見]

- ・経営層と部長の意見交換において, 最初は些細なことがきっかけとあったが, 原子力を預かるうえで些細なことはひとつもない。関係する一人ひとりにこの事案のことを浸透させながら, 二度と起こらないように努力してほしい。
- ・管理者の心構えについて管理者責務の教育・研修の充実できちんと対応し, 一生懸命に取り組んでいる。迅速にここまで対策を取っており, かなり重くとらえたうえでの対応であると感じた。
- ・上司だけではなく, 担当者同士がお互いの業務について, 情報共有を図るということは必要である。また, 不祥事が発生するメカニズムや職場から不祥事を発生させないためのマネジメントの研修は

本当に大事である。このような小さな取り組みを続けてほしい。

- ・ 県庁所在地にある発電所でもあり、地域の方々との対話活動により地域の方々に対する意識を高める取り組みは良いことと考えるので今まで以上に取り組んで欲しい。
- ・ 地域の方々の生々しい声に接したときに、仕事への誇り等を若い人がなくしてしまわないか、そのあたりの配慮が今後必要である。
- ・ 前回の有識者会議で委員から「褒めるだけでなく、もっと叱るような取り組みが必要」との意見があり、管理者責務に関する研修内容に反映して取り組んでおられるが、実際に行うことは大変難しい。褒めるだけではグループ内が馴れ合いとなってしまう、厳罰主義になると処罰を恐れて安全性を後回しにしてしまう。職場がぎすぎすしたり、その逆になったりしないようなバランスが必要である。

#### [点検不備問題に関係する意見]

- ・ 本会議での意見をその都度反映してきているが、想定外のことも発生すると思う。それも含め広い視野でことにあたってほしい。他の業種の事例を参考にすることはとてもよいことであり、他の組織から取り入れるべきところがあれば、取り入れてほしい。
- ・ 若年者に対して点検不備問題のことを継承する取り組みをこれからも続けてほしい。
- ・ 複数部署の管理者をメンバーとする話し合い研修での意見共有は有意義であり、部署毎のつながりだけでなく、複数部署の横のつながりも大事である。また、褒めるにも、叱るにも日頃のコミュニケーションが必要なことから、ざっくばらんな意見交換を続けてほしい。
- ・ モチベーションについての話し合いは管理職のグループのみで実施しているが一般職も「自分はどうやってモチベーションを上げている」、「上司に要望がある」、「自分がリーダーになったらこうやってみたい」などの視点で話し合うことはキャリア発達上でも非常に有効なものである。また、管理職は褒める取り組みの参考となる面もあるので、一般職と管理職との情報交換ですり合わせをしていくと、より効果的である。

### (3) 島根原子力発電所 2号機 新規制基準への適合性審査状況他について

電源事業本部担当部長 沖原から島根原子力発電所 2号機新規制基準への適合性審査状況他について情報提供し、質疑を行った。

### 3. 閉会あいさつ（渡部幹事）

取り組みの状況については今後も適宜、本有識者会議に報告し、有識者委員から提言をうけたい旨および有識者委員からの提言、議論に対するお礼を述べた。

以 上